

あいあいつうしん

No. 470
2017 (平成29)
6. 8

編集 京都ライトハウス
視覚支援 **あいあい教室**
TEL : 075-462-4462
FAX : 075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

晴れの日には30度を超え、とにかく暑いこの頃。さわやかだった風は、いつの間にか夏を運んできました。みんなで植えたテラスの夏野菜も、大きな葉っぱをつけてきましたよ。先日は、きゅうりを収穫し、包丁で切って食べてみました。自然物をゆっくり触って、手元で観察。子どもたちが自分で切って味を確かめることは、とても大切な活動です。普段よく食べる野菜でも、実体験を通すとしっかりと記憶に残ります。道ばたの草木や花にも、少しずつ触ってみましょう。いつも通る道でも、何か発見があるかもしれませんね…。

梅雨の雨音を聞きながら、今月のつうしんをお届けします。

6月の予定

- 9日(金) アイリス教室 オープンスペース
- 14日(水) ひよこクラブお遊び会 (14:45~16:15)
- 15日(木) 視覚障がい疑似体験会① (午後:通園休み)
- 17日(土) 視覚障がい疑似体験会②
- 20日(火) 歯科検診(12:45~会議室)・歯磨き指導(京都市歯科センター)
- 21日(水) 視覚障がい疑似体験会③
- 27日(火) 洛陽保育園との交流(午前:洛陽保育園でリズム遊び)
- 29日(木) 三者連絡会(盲学校・アイリス教室・あいあい)



<介護等体験実習生・職員研修の受け入れについて>

- ・6月中旬まで、毎週月~金曜に1名ずつ介護等体験実習生を受け入れます。
 - ・6月に4日間、相談支援室ほくほくから職員研修として2名受け入れます。
- ※ご理解の程、よろしくお願いいたします。



♪おたんじょうびおめでとう♪ ★6月うまれのおともだち★

N さん

3歳になります

お母さんと離れるのはまだ寂しいけれど、楽しい遊びが増えてきたNちゃん。初めての吊りブランコでは、バーに手をのばして“1人で乗る！”とアピール。揺らして欲しくて「せんせー」と伝えたり、止まると「もっかい」と、くり返し楽しんだね。誇らしげな笑顔に、自分でできる嬉しさが輝いているよ！

B さん

3歳になります

どんどん好きな遊びが広がってきたBちゃん。野菜の苗植えでは、きゅうりをぎゅっと握って、一緒にポキッ。思わず先生の顔をじっと見て…それからくすくす笑いあったね。少し苦手だった土の感触も、今ではダイナミックに触って遊びます。Bちゃんの笑顔がとても輝いていたよ。

F さん

4歳になります

この頃、ままごと遊びが楽しいFちゃん。「ごはんつくっとくわ」と、机にはコンロに冷蔵庫、食べ物をのせたお皿がいっぱい！お人形に食べさせた後は、「もしもし？」と電話にも出て、大忙しなんだよね。大人になった気分で…得意気に話す姿は、すっかりお姉さんの雰囲気。これからも笑顔いっぱい楽しもうね！

J さん

4歳になります

去年の冬から訪問が始まって、初めての遊びをたくさん経験しているJちゃん。一番のお気に入りには、暗くしたお部屋での光遊び！くり返し遊ぶ中で、“何かな？”と見ようとする表情が増えてきたね。Jちゃんの“楽しい！もっとしたい！”気持ちを、これから一緒にたくさん重ねていこうね。

R さん

6歳になります

歩けるようになって、自信をつけてきたRちゃん。公園へのお散歩もお楽しみ。広場では、先生と手を繋いでお友だちと一緒に「よーいドン！」。タンバリンの音に向かって走って楽しかったね。遊具遊びでは、大好きなシーソーで笑顔いっぱい！Rちゃんの世界が、ぐんと広がってきたね！

『視覚障がい疑似体験会』のご案内

保護者や併行通園先（地域の保育園・幼稚園・通園施設・学校等）の先生方を対象に、視覚障がい疑似体験会を行います。アイマスクや弱視シミュレーションメガネでの移動や遊びの体験などを通して、実際に子どもの見え方や困り感、わかりやすい配慮や適切な支援などについて、理解を深める貴重な機会です。また、保護者と関係機関の先生方が一緒に体験することで、つながりを深める貴重な時間になると考えています。みなさん、ぜひご参加ください。

★日 時：平 日 ・ 6月15日（木）／6月21日（水） 10：00～14：45
（保護者は12：00まで）

土曜日 ・ 6月17日（土） 13：30～16：00
（保護者は15：30まで）

※土曜日は曜日外の保育は行いませんので、ご了承ください。

★内 容：アイマスク・弱視シミュレーションメガネでの視覚障がい疑似体験。

★持ち物：袋の中に、羽織れる物（パーカー、カーディガン等）を1枚入れてきてください。

「お父さん おもちゃ作りの会」のお知らせ

今回の『お父さん おもちゃ作りの会』は、みんな大好き！すべり台やシーソーブランコをリニューアルする企画です。日曜大工の経験がなくても大丈夫！当日は、制作アドバイザーとして、OBのMパパも参加していただきます。どうぞ、気軽に参加してください。療育の様子を紹介したり、交流の時間も計画していますよ。OBパパも大歓迎です！みなさんのご参加をお待ちしています。

★日 時：7月2日（日） 13：30～16：00

★場 所：あいあい教室 プレイルーム

★内 容：おもちゃ作り、お茶タイム交流、療育の様子紹介など



あいあいつうしんの“Web版”ができました！

2017年4月号から、ライトハウスのホームページで「あいあいつうしん」を掲載しています。ぜひ、ご覧くださいね！

ともだち紹介

A さんの巻

こんにちは。昨年の4月からあいあいでお世話になっている、Aです。現在、保育園へ通いながら、あいあい教室へ通園しています。あいあいの前日は「明日はあいあいだから早く寝る！」と率先してベッドへ行き、教室が終わると帰りの車の中で、あいあいのごっこ遊びをしているほど（主に先生とのやりとりです！）あいあい教室と先生たちが大好きな娘。帰宅した後も、「お絵かきした！」「シール貼った！」などの、あいあい教室での楽しかった出来事を細かく思い出し、報告をしてくれます。日々の成長を間近で感じることができる、あいあい教室の娘との時間は、仕事が忙しい私にとって、なくてはならないかけがえのない時間となっております。

3年前の4月、娘を出産した次の日にお医者さんから突然「左目が白い。右目はずっと開いていない。退院後すぐに大学病院へ行ってほしい」と言われました。兵庫県の病院へ行き、検査入院で下された診断結果は「小眼球症」「角膜異形成」。加えて、小眼球症の中でも非常に珍しい症候群である事が分かり、もしも男の子であればこの世には誕生していなかったそうです。絶望したこともありましたが、きっと何か意味があって生まれてきた娘です。その娘の可能性をいつも信じて伸ばそうとくださっているあいあい教室の先生たち、いつも本当にありがとうございます！そして、みなさんこれからよろしく願いいたします。

母

~~~~~

この春、大好きな外遊びを満喫したAちゃん。一番に靴をはいて、やる気いっぱいに出発。公園への道中では塀や柵を伝い、「これ何？」と興味しんしんだね。あいあいに帰ってからも、「お外いったね！」と嬉しそうにお喋り。すてきなAちゃんスマイルが、これからもたくさん輝きますように♪

~~~~~



『植物園』へ親子遠足に行ってきました！

5月20日（土）、家族みんなで京都府立植物園へ行きました。スカッと晴れた青空の下、19家族57人が集まって賑やかな遠足となりました。いつもしている「おはよう♪」の歌も、この日はたくさんのお友だちやお父さん、お母さんと一緒に歌いました。みんなの前で名前を呼ばれるのは少しドキドキしたね。グループ対抗リレーは、「みかん」・「いちご」・「バナナ」の3つのグループに別れ、大きな芝生の上を家族みんなで走りました。子どもたちに負けないくらい、お母さんやお父さんも熱くなり、大勢の声援が響いていましたね。リレーの後は、みんな大好きスカイバルーン!!外でする大きな大きなバルーンに、子どもたちは大喜び。赤・青・黄・緑…。バルーンの鮮やかな色がキラキラ輝き、びゅーっと風が吹いてとても気持ち良かったです。そしてお楽しみのお弁当は、木陰でシートを広げてわいわい！みんなと食べるお弁当はすごく美味しかったね。食後はお父さん同士が集まったり、お母さん同士でお喋りしたり…。初夏の日差しの下、あいあい教室のたくさんのお友だちで交流することができました。



みんな大好き、スカイバルーン！

5月

『あいあい療育風景』

公園で遊んだよ！

5月は公園へお散歩。月・火曜日グループの子どもたちは、楽らく只し公園へ。すべり台やトンネル、ブランコやロープジャングルジム、砂場もあります。「公園デビュー」の親子、「お砂に初めて触ったよ！」「ブランコに乗れたよ！」など、外遊びには、初めてのことや楽しいことがいっぱいです！また、水・木・金曜日グループの子どもたちは、船岡公園へ。遊具遊びや、崖登りもできる大きな公園です。友だちと一緒に広場で走ったり…。身体をいっぱい使って遊びましたよ！



みんなで砂遊び!



ブランコ、気持ちいいね!



広場でいっぱい走ったよ!

苗植えをしたよ!

あいあいのテラスでは、プランターの苗植え。トマト・きゅうり・さつまいも・枝豆…。プランターに石や土を入れるのががんばりました! 収穫が楽しみです!



土でいっぱい遊んだよ!

～シリーズ～

“そこが知りたい! お出かけ情報!”

No.1 “パパと子どものお出かけ特集”

外にお出かけするのが楽しい季節。でも、「大丈夫かな…」と、悩みや心配もありますよね。そこで今月からは、あいあい教室在園のお母さん・お父さん発信で、「こんなところに行ってきたよ!」という体験レポートをお届けしたいと思います。どうぞ皆さん、今後のお出かけの参考にしてみてくださいね!

さて今月は、パパさんたちのお出かけレポートを紹介していきますね。

【Mさんパパの お出かけレポート：京都市青少年科学センター】

夏本番! 遊びには連れて行ってあげたい!!でも暑い、正直しんどい…そんな時にオススメなのが「京都市青少年科学センター」です。小さい子は、理解出来ないだろうから…、関係無いでしょ。それに、視力が弱いから展示とか見えないじゃない?心配ご無用! 科学センターはあいあい教室に入りたての小さい子から両親まで、たっぷり楽しめる激アツセンターなのです!

“スイッチ押し放題、ハンドル回し放題!!”

おもちゃとは違う、本物のスイッチが押し放題！さらに、ハンドル、レバー、ロープを引っ張るなど、子どもたちの大好きなギミック盛りだくさんのアクティビティが充実しています。「心臓のはたらき」コーナーでは、ハンドルを思いっきり回して、音と振動で血液の流れを体感しましょう。

“光と色が織りなす魅惑の2階”

2階には、少し暗くなっている光と色のコーナーがあり、光で遊ぶアクティビティたちが、あなたの来るのを待っています。「光の影絵」は、色の原理を学びつつ、光でも影でも色でも遊べる、大規模アクティビティです。この場所から離れられなくなっても責任はとれませんよ！

“知的にコミュニケーション”

普通の休日に、科学センターに来るような子ども。すなわち、知的好奇心が高く、おとなしい子どもも多く、のんびり過ごせます。まったく、知的コミュニケーションはいかが？他にも楽しいアクティビティが盛りだくさん！たまには旦那さんとプラネタリウムなんていうのもロマンチックかも？2階のトイレはおむつ交換も出来て、長時間のお遊びも安心です。何より、夏でも涼しい！夏でも涼しい！（重要なので2回言いました）次の休みは、レッツ科学センター！

開館時間 9:00～17:00 一般 510円

※福祉乗車証では、付き添い無料ではありませんでした。

詳しくは公式ホームページをご確認ください。

<http://www.edu.city.kyoto.jp/science/about/index.html>

京都市青少年科学センター：京都府京都市伏見区深草池ノ内町13

【Sさんパパの お出かけレポート：^{こうのす}鴻ノ巣山運動公園】

Sの大好きな虫を探しに、昨年てんとう虫がたくさん採れた、鴻ノ巣山運動公園に行ってきました。城陽市にある、グラウンドや宿泊施設も併設した総合施設です。全長が140mもあるローラースライダーや、難易度が高めのアスレチックがあり、水遊びや森の中の散策もできます。ローラースライダーはお尻が痛くなるので、滑り降りた先に置いてあるクッションの使用をおすすめします。のぼった後に気づくと心が折れますので、先に取りに行ってくださいね！Sの場合、アゲハ蝶やトンボなど捕まえるのが難しい虫よりも、ゆっくりと面白い動きをする虫が大好きで、しゃくとり虫を見つけた時は大興奮でした。小さな虫かごを持

って行くだけで近所の公園でも出来ますので、虫取りはおすすめです。我が家では、持ち帰った虫を図鑑で調べて、一通り観察したらお庭に逃がしています。運が良ければしばらく草花にとどまってくれて、何度も観察できますよ。今回は、時期が早かった為、虫自体ほとんどいませんでしたが、てんとう虫をたくさん採りたいので、近いうちにまた行きたいと思います。

鴻ノ巣山運動公園：京都府城陽市寺田奥山1

【Kさんパパのお出かけレポート：京都市やまごえ温水プール】

ぼく（パパ）とKがプールに行くようになったのは、日頃仕事で忙しいため、ゆっくりとKと遊び向き合うこと、ママにもその時間ゆっくりしてもらうためでした。季節も天候も関係なく、年中思いっきり楽しめる場所！ないかなあ？とネットで調べたどりつきました。行ってみると障害者割引もあり、障害者用の更衣室も別にありました。ゆっくりとKのペースで着替えられます。また車椅子のままシャワーも浴びられるとか。温水の温度も高く、冬も温かく、浅い子ども用のプールもあります。大型施設プールの派手さはないけれど、係の方も親切で駐車場も有り。年中頃からリハビリや病院、保育園行事でがんばった後、理由もなく泣いたり言葉にできないストレスをどうしたらいいか？わからずにいたK。でもプールでは充分全身を動かせ、つたい歩きで移動できるうれしさから笑い声が絶えず『パパ～来て～』と大声で呼ぶようになっていました。まさしくストレスの発散にも足のリハビリにもなっています。そんなKを見ていると仕事の疲れが吹っ飛びます！これからも一つずついろんな経験をする度に、泣いたり不安になったりするだろうけど、そんな時、二人の時間を楽しみながら大事にしていける、そんな場所です。 ※ゴミ焼却熱を有効利用

京都市やまごえ温水プール：京都府京都市右京区梅ヶ畑向ノ地町27-1

★★あとかき★★

大学生の娘に誘われて『美女と野獣』の、実写版映画と劇団Sのミュージカルに行ってきた。兄弟が多く、これまで彼女と二人だけの外出はほぼなかったように思う。「お母さんは3歳児検診にしか、連れて行ってくれなかった！」という名言(?)を5歳位のときに残した娘。そして17年経った今、保健センターから劇場へと、私たちのお出かけもやっと進化できた！ 古川 ちづる

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel:075-462-4462